

3 履修プログラム

死生学履修プログラムについて

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムについて

データサイエンスプログラム（スタンダードコース，アドバンスコース）について

【2021年次生以前】データサイエンスプログラムについて

死生学履修プログラムについて

インクルーシブ社会教育推進プログラムについて

データサイエンスプログラム（スタンダードコース，アドバンスコース）について

【2021年次生以前】データサイエンスプログラムについて

死生学履修プログラムについて

1) 死生学履修プログラムとは

本プログラムは、本学の教育精神「他者のために、他者とともに」を具現化する一つの形として、本学において多数開講されている宗教や倫理に関わる科目、人間ケア関係の科目、および現代世界の諸相や地球的課題に対処する科目等を抽出・体系化し、現代社会における「宗教の公共性」、「死生観・生命倫理」、「臨床スピリチュアルケア」という3つのテーマについて体系的な学びの機会を提供することを目的としている。また同時に、大学院実践宗教学研究科死生学専攻への入学を希望する本学の学部学生のための導入教育として位置づけられる。

2) 開設コースについて

大学院実践宗教学研究科死生学専攻に合わせて、「第一群（宗教の公共性）」、「第二群（死生観・生命倫理）」、「第三群（臨床スピリチュアルケア）」の3つのコースを置く。

全学共通、学科科目から各コースで指定された科目を履修し、所定の単位を修得すれば、そのコースの履修証明を取得することができる。

3) 履修要件

【2021年次生以前】

在学中に、全学共通科目と学科科目を合わせて22単位修得する必要があるが、学科科目は5つの領域（宗教領域、哲学・倫理領域、心理領域、社会・社会福祉領域、スピリチュアルケア領域）に区分され、コースごとに領域で履修すべき単位数が定められている。

コース	領域						計
	全学共通※	宗教	哲学・倫理	心理	社会・社会福祉	スピリチュアルケア	
第一群 (宗教の公共性)	8	6	4	0	2	2	22
第二群 (死生学・生命倫理)	8	4	6	0	2	2	22
第三群 (臨床スピリチュアルケア)	8	2	2	2	2	6	22

※「キリスト教人間学」含む

【2022年次生】

2022年度より全学共通科目の構成が大幅に変更になるため、現在、履修要件の見直しを行っている。そのため、2022年次生用の履修要件は、2023年度履修要覧に詳細を記載する予定である。

4) 受講対象者・人数

2015年度以降に1年次として入学した学生が対象

1学年10～15名程度（コースごとの定員は無し）

5) 受講者申込・選抜

(1) 申込条件

①2年次春学期までに、「キリスト教人間学」を2科目4単位以上取得済であること

②2年次春学期までの全科目のGPAが2.5以上であること

(2) 申込時期

2年次秋学期

(3) 申込に必要な書類

①プログラム履修願（所定フォーム）

※Loyola掲示板に掲載

②志望理由を記したレポートの提出（A4サイズ1枚程度、書式自由）

③最新の成績通知書（2年次春学期までの成績・GPAが記載されたもの）

※Loyolaから出力可

(4) 選抜方法

② 書類審査（レポート含む）

②面接（死生学専攻教員などによる面接）

(5) 申込から選抜までの流れ

申込期間 2022年9月12日(月)～21日(水) (予定)

書類提出先 実践宗教学研究科専用メールアドレスに必要書類を添付して送信すること
メールアドレス Shiseigaku-ofc@sophia.ac.jp

面接期間 2022年9月22日(木) (予定)
※面接時間は、書類提出時に確定

結果通知 2022年9月23日(金) Loyola掲示板にて通知

6) プログラム受講・履修上の注意

- ・プログラム選抜結果は、秋学期の抽選科目登録期間中となる。そのため、プログラムの受講を予定している学生は、プログラムに選抜されることを前提とした履修計画を行うことと。
- ・ただし、抽選科目に落選した場合や、プログラムに選抜されなかった場合における履修手続き等において特別な措置はないので、留意すること。
- ・履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム受講者ということでの特別な措置はないので、留意すること。
- ・プログラムの履修要件を満たした者には、卒業時に「死生学履修プログラム履修証」を発行する。
- ・学生1名につき1コースのみの申請となるため、他のコースの条件を満たしたとしても、証明書の発行は申請時の1コースのみとなる。

7) 問合せ

プログラムの詳細については、以下に問い合わせること

実践宗教学研究科事務室（10号館3階）内線：4699

なお、プログラム履修願フォーム、プログラムの情報などについては、Loyola「学科・専攻別掲示板」で通知するので、確認すること。

8) 「死生学履修プログラム」科目一覧（2021年次生以前対象）

※2022年度の開講状況や科目の履修条件等については、履修要覧の該当部分を参照すること

※2022年次生用の科目一覧については、2023年度履修要覧に記載する

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
キリスト教人間学	各2	○	○	○	—	全学共通科目	選択必修科目
諸宗教における自然と人間	2	○	○		—	全学共通科目	
生命倫理の世界	2		○	○	—	全学共通科目	
宗教思想の伝統と現代	2	○			—	全学共通科目	
東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	2	○			—	全学共通科目	
ケアの臨床哲学	2			○	—	全学共通科目	
心理学 I A	2			○	—	全学共通科目	
心理学 I B	2			○	—	全学共通科目	
心理学入門	2			○	—	全学共通科目	
社会学	2			○	—	全学共通科目	

死生学履修プログラムについて
インクルーシブ社会教育推進プログラムについて
データサイエンスプログラム(スタンダードコース)アドバンスコースについて
「2021年次生以前」データサイエンスプログラムについて

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
生命倫理の諸問題と現代社会	2		○		—	全学共通科目	
インド・サービスラーニング・プログラム	2			○	—	全学共通科目	
比較宗教史	2	○	○	○	—	全学共通科目	
宗教的共生論	2	○	○	○	—	全学共通科目	
宗教学	2	○	○	○	—	全学共通科目	
生と死の哲学	2	○	○	○	—	全学共通科目	
死生学の展開	2	○	○	○	—	全学共通科目	
ケアと依存—自助グループ の世界観	2	○	○	○	—	全学共通科目	
応用倫理の世界	2		○		—	全学共通科目	
心理学概論	2			○	—	全学共通科目	2017年度まで開講
アートと心理学	2			○	—	全学共通科目	2018年度まで開講
インド・サービスラーニング・プログラム	4			○	—	全学共通科目	2021年度まで開講
宗教思想の構造	2	○		○	—	全学共通科目	2021年度まで開講
聖地の比較宗教学	2	○		○	—	全学共通科目	2021年度まで開講
日本の宗教と文学 1	2	○	○	○	—	全学共通科目	2021年度まで開講
日本の宗教と文学 2	2	○	○	○	—	全学共通科目	2021年度まで開講
キリスト教の歴史 I	2	○		○	宗教	神学部	
キリスト教の歴史 II	2	○		○	宗教	神学部	
イエス・キリスト I	2	○			宗教	神学部	
イエス・キリスト II	2	○			宗教	神学部	
霊性の歴史	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教学	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教史	2	○	○	○	宗教	神学部	
聖書と倫理	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教哲学	2	○		○	宗教	哲学科	
日本美術史	2	○		○	宗教	史学科	
東洋美術史	2	○		○	宗教	史学科	
西洋美術史	2	○		○	宗教	史学科	
古典文学史 A	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 B	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 C	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 D	2	○	○		宗教	国文学科	
科学と宗教	2	○	○		宗教	哲学科	2016年度まで開講
フランス語圏研究 B(政治と宗教)	2	○	○		宗教	フランス語学科	2018年度まで組入れ
フランス語圏宗教研究特論	2	○	○		宗教	フランス語学科	2019年度まで開講
ヨーロッパの宗教と社会	2	○	○		宗教	フランス語学科	2019年度まで開講
フランス語圏宗教研究概論	2	○	○		宗教	フランス語学科	2019年度まで開講
キリスト教倫理 I	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
キリスト教倫理 II	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
キリスト教と哲学 I	2	○		○	哲学・倫理	神学部	

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
キリスト教と哲学Ⅱ	2	○		○	哲学・倫理	神学部	
生圏の倫理	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
道徳哲学	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
倫理神学の諸問題	2	○	○		哲学・倫理	神学部	
カトリック社会思想	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
日本思想	2	○	○		哲学・倫理	文学部	
身心論	2	○	○	○	哲学・倫理	文学部	
キリスト教思想史	2	○			哲学・倫理	哲学科	
人間論Ⅰ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
人間論Ⅱ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
社会哲学Ⅰ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
社会哲学Ⅱ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
応用倫理学Ⅰ	2		○	○	哲学・倫理	哲学科	
応用倫理学Ⅱ	2		○	○	哲学・倫理	哲学科	
仏教思想	2	○		○	哲学・倫理	哲学科	
東洋思想	2	○		○	哲学・倫理	哲学科	
ヨーロッパ思想入門	2	○	○		哲学・倫理	外国語学部	
悪の思想史	2	○	○		哲学・倫理	神学部	2020年度まで開講
ヨーロッパ思想	2	○	○		哲学・倫理	外国語学部	2021年度まで開講
心理学基礎論	2			○	心理	心理学科	
認知行動療法概論	2			○	心理	心理学科	
心理学的支援法	2			○	心理	心理学科	
老年心理学	2			○	心理	心理学科	
リハビリテーション心理学(障害者・障害児心理学)	2		○	○	心理	心理学科	
コミュニティ心理学	2	○		○	心理	心理学科	
健康・医療心理学	2		○	○	心理	心理学科	
臨床心理学概論	2			○	心理	心理学科	
臨床心理学	2			○	心理	心理学科	
社会心理学Ⅰ	2	○		○	心理	心理学科	
社会心理学Ⅱ(社会・集団・家族心理学)	2	○		○	心理	心理学科	
心理学基礎論Ⅰ(思想と歴史)	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
カウンセリング概論Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
カウンセリング概論Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
老年心理学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
老年心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
コミュニティ心理学Ⅰ	2	○		○	心理	心理学科	2017年度まで開講
コミュニティ心理学Ⅱ	2	○		○	心理	心理学科	2017年度まで開講
心理臨床学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
心理臨床学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
深層心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講

死生学履修プログラムについて
 インクルーシブ社会教育推進プログラムについて
 データサイエンスプログラム(スタンダードコース・アドバンスコース)について
 「2021年度生以前」データサイエンスプログラムについて

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
社会心理学Ⅱ	2	○		○	心理	心理学科	2017年度まで開講
社会心理学	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
家族社会学Ⅰa	1	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
家族社会学Ⅰb	1	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
家族社会学Ⅱ	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
ライフコースの社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
エイジングと世代の社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
ライフスタイルの社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学Ⅰa	1	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学Ⅰb	1	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学Ⅱ	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
文化社会学	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
災害の社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
ソーシャルワーク論Ⅰ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論Ⅱ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論Ⅲ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論Ⅳ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
家族社会学Ⅰ	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	2018年度まで開講
宗教社会学Ⅰ	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	2018年度まで開講
社会老年学	2		○	○	社会・社会福祉	社会福祉学科	2016年度まで開講
ソーシャルワーク論Ⅰ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	2019年度まで開講
ソーシャルワーク論Ⅱ	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	2019年度まで開講
パストラル・ケア	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	
倫理と霊性	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	
ボランティア論	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	
身体知演習 ボディーワーク	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
ソマティック(身心)教育入門	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
身体知演習 ヨガ	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
日本の身体技法の理論と実践	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
ヨーガの理論と実践 ーラージャヨーガからヨーガ の日本的展開ー	2	○		○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
自己変容のための神経生理学Ⅰ	2		○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
自己変容のための神経生理学Ⅱ	2		○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
知としての身体を考える	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	
社会福祉原論	2	○	○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
コミュニティソーシャルワーク論	2	○		○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
ソーシャルワークの基盤と専門職	2			○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
医学一般	2		○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
看護学概論	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	
生と死のケアリング・コロキウム	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	
宗教体験と人間性	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	2017年度まで開講
ボランティア演習	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	2017年度まで開講

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
スピリチュアリティとケア実践	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	2021年度まで開講
愛とケアの思想史	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	2021年度まで開講
身体知演習 身体技法	2	○	○	○	スピリチュアルケア	全学共通科目	2018年度まで開講
社会福祉倫理学	2	○	○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	2020年度まで開講
相談援助の基盤と専門職	2			○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	2020年度まで開講
ケアマネジメント論	2		○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	2020年度まで開講
生と死／痛みへのケアリング・ コロキウム	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	2016年度まで開講

死生学履修プログラムについて

インクルーシブ社会教育推進プログラムについて

データサイエンスプログラム(スタンダードコース)アドバンスコースについて

「2021年度生以前」データサイエンスプログラムについて

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム

～オリンピック・パラリンピック東京2021大会を契機として～

について

※ 本プログラムは2022年度をもって新規受講者募集を停止します。

プログラムの受講を希望する者は2023年1月31日までに基盤教育センター（2号館1階）に申し出ること。

1) インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムとは

本学では、2016年度から、ソフィア・オリンピック・パラリンピック・プロジェクトを立ち上げ、活動を行っている。その取り組みの一つに、「オリンピック・パラリンピックを機として、共生社会を展望する教養科目群のマッピングと体系化」を掲げており、本プログラムを通して、次のとおり、体系的な学びの機会を提供する。

- (1) オリンピック・パラリンピックの東京開催を契機に開設された科目を個別に受講するだけでなく、指定する科目を履修するプログラムを設置することにより、系統的にインクルーシブな社会を理解するためのプログラムとする。
- (2) 必要な単位数を修得した学生に履修証明を発行する。これが動機付けとなり、学生が積極的に受講することを期待する。
- (3) オリンピック・パラリンピック東京2021大会をゴールとするのではなく、その先の共生社会の構築に向けた人材育成を到達目標とする。

2) 受講対象者

2016年度以降に1年次として入学した学部生を対象とする。

3) プログラムの概要および修了要件

全学共通科目、学科科目から指定された科目を履修し、所定の単位を修得すれば、プログラムの履修証明を取得することができる。事前の申し込みは不要であり、選抜も行わない。

プログラムの概要および修了要件は、次のとおり。

- (1) プログラムに必要な科目・単位数は、5科目以上（10単位以上）とする。
- (2) これら科目の履修・単位修得に加えて、修了レポートを課す。
- (3) 科目・単位数の内訳は、①導入科目（選択必修）から1科目以上（2単位以上）、②応用科目（選択）から4科目以上（8単位以上）、とする。
- (4) 導入科目および応用科目は、「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム～オリンピック・パラリンピック東京2021大会を契機として～」科目一覧を参照のこと。

4) 履修から修了までの手続き

- (1) 「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム～オリンピック・パラリンピック東京2021大会を契機として～」科目一覧を確認し、導入科目および応用科目それぞれに、通常の履修登録を行う。
- (2) プログラム修了者への履修証明発行手続きは、毎年1月に、Loyola掲示板にて案内する。
- (3) 履修証明発行希望者は、Loyola掲示板の案内に従い、卒業年度に所定の申請書に必要書類（成績証明書および修了レポート）を添付して事務局に提出すること。

5) プログラム受講・履修上の注意

- (1) 抽選科目について、本プログラム履修希望者への優先登録などの特別な措置は行わない。
- (2) 履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム履修希望者への特別な措置は行わない。
- (3) プログラム修了者への履修証明は申請に基づき発行することとし、プログラム修了要件を満たしていても申請を行わない場合は発行しない。
- (4) プログラム修了者への履修証明は「修了認定証」の発行をもって代える。

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム	
受講申し込み・選抜	なし
修了に必要な科目・単位等	5科目以上（10単位以上）の単位修得および修了レポート
単位数の内訳	導入科目（選択必修）から、1科目以上（2単位以上） 応用科目（選択）から、4科目以上（8単位以上）
受講手続き	開始時は特になし プログラム修了者で履修証明発行を希望する者は、卒業年度に履修証明発行申請を行うこと。

6) 問い合わせ

本プログラムの詳細については、以下に問い合わせること。

基盤教育センター（2号館1階）（内線4600）

7) 「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム ～オリンピック・パラリンピック東京2021大会を契機として～」科目一覧

科目名	単位	導入科目	応用科目		開講所属
			知る・理解する	生きる	
オリンピック・パラリンピック概論	2	○			全学共通科目
共生する社会と身体・スポーツ	2	○			全学共通科目
共生社会創生論	2	○			全学共通科目
共生社会創生論－障がい者スポーツ・芸術を通じた共生社会の実現に向けて－	2	○			全学共通科目 2018年度まで開講
国際サービスラーニング論	2			○	全学共通科目 2021年度まで開講
ケアの臨床哲学	2		○		全学共通科目
現代文化としてのスポーツⅠ	2			○	全学共通科目
現代文化としてのスポーツⅡ	2			○	全学共通科目
知としての身体を考える	2			○	全学共通科目
人間と運動・スポーツ	2			○	全学共通科目
パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会	2			○	全学共通科目
赤十字と国際活動	2			○	全学共通科目
ジェンダーと法	2		○		全学共通科目
言語と人間Ⅰ	2		○		全学共通科目
言語と人間Ⅱ	2		○		全学共通科目
立場の心理学1：マジョリティの特権を考える	2			○	全学共通科目
立場の心理学2：特権の自覚と行動をつなぐ	2			○	全学共通科目
文化復興と民族	2		○		全学共通科目
レジャー・スポーツ・レクリエーション論	2			○	全学共通科目 2018年度まで開講
パラリンピアンと考える障がい者スポーツと共生社会	2			○	全学共通科目 2019年度まで開講
人間・環境開発論	2		○		全学共通科目 2018年度まで開講
マイノリティとグローバル社会	2		○		全学共通科目 2020年度まで開講
スピリチュアリティとケア実践	2			○	神学部 2021年度まで開講
ボランティア論	2			○	神学部
愛とケアの思想史	2		○		神学部 2021年度まで開講
世界のスポーツ・身体文化論	2		○		文学部
身体・スポーツ・社会Ⅰ	2		○		文学部
身体・スポーツ・社会Ⅱ	2		○		文学部
東洋身体文化論	2		○		文学部
政治学	2		○		史学科
国際教育学Ⅰ	2		○		教育学科
国際教育開発学Ⅰ	2		○		教育学科
国際教育学Ⅱ	2		○		教育学科

死生学履修プログラムについて
インクルーシブ社会教育推進プログラムについて
データサイエンスプログラム（スタンダードコース・アドバンスコース）について
生以前「データサイエンスプログラム」について

科目名	単位	導入科目	応用科目		開講所属
			知る・理解する	生きる	
国際教育開発学Ⅱ	2		○		教育学科
生涯学習とスポーツ	2			○	教育学科 2019年度まで開講
コミュニティー心理学	2		○		心理学科
リハビリテーション心理学（障害者・障害児心理学）	2		○		心理学科
心理学的支援法	2			○	心理学科
エイジングと世代の社会学	2		○		社会学科
ライフスタイルの社会学	2			○	社会学科
ライフコースの社会学	2			○	社会学科
ジェンダーの社会学	2		○		社会学科
開発の社会学	2		○		社会学科
雇用と労働の社会学	2		○		社会学科
SOCIOLOGY OF GLOBALIZATION	2		○		社会学科
社会福祉原論	2		○		社会福祉学科
当事者福祉論	2			○	社会福祉学科
介護概論	2			○	社会福祉学科
介護技術	2			○	社会福祉学科
生活困窮者支援論	2		○		社会福祉学科
ケアマネジメント論	2			○	社会福祉学科 2020年度まで開講
グローバル化の社会学	2		○		社会学科 2019年度まで開講
ソーシャルワーク入門	2			○	社会福祉学科 2020年度まで開講
公的扶助論	2		○		社会福祉学科 2020年度まで開講
社会福祉の歴史と社会福祉思想	2		○		社会福祉学科 2019年度まで開講
社会福祉倫理学	2		○		社会福祉学科 2019年度まで開講
障害の理解と支援	2		○		社会福祉学科 2018年度まで開講
生と死のケアリング・コロキウム	2		○		看護学科
社会保障法Ⅰ	2		○		法学部
社会保障法Ⅱ	2		○		法学部
社会保障法	4		○		法学部 2018年度まで開講
特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅰ）	2		○		経済学科
特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅱ）	2		○		経済学科
人的資源管理論Ⅱ	2		○		経営学科
難民とアメリカ	4		○		外国語学部 2021年度まで開講
難民とアメリカA	2		○		外国語学部
難民とアメリカB	2		○		外国語学部
市民が関わる国際協力	2			○	外国語学部
ポップカルチャー論	2		○		外国語学部
言語接触と日本語	2		○		外国語学部
日本・ラテンアメリカ比較教育論	2		○		外国語学部
グローバル社会学	2		○		総合グローバル学科
イスラームとジェンダー	2		○		総合グローバル学科
東南アジア社会とジェンダー	2		○		総合グローバル学科 2019年度まで開講
CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4		○		国際教養学部
THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4		○		国際教養学部
RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE	4		○		国際教養学部
福祉・人間工学	2		○		機能創造理工学科
福祉情報学	2		○		情報理工学科
ヒューマンコミュニケーション	2		○		情報理工学科

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

データサイエンスプログラム（スタンダードコース、アドバンストコース）

1) データサイエンスプログラムとは

本プログラムは、現代の高度な情報化社会や新たなSociety5.0に対応するために、全学共通科目のデータサイエンス科目群を中心に体系化することにより、文系・理系を問わず数理・データサイエンス・人工知能（AI）に関する知識や技術、倫理等について学修する機会の提供を目的としている。学生は本プログラムの修了によって修了認定証を受領し、本学における数理・データサイエンス・AI教育の基礎及び応用的内容を学修したことを証明することができる。本プログラムでは基礎及び応用的内容の段階に応じて、スタンダードコースとアドバンストコースの2つのコースを置く。

2) 受講対象者

すべての学部生を対象とする。

3) 到達目標

[スタンダードコース]

現実社会で広く活用される数理・データサイエンス・AIの基本的な知識・技術及び倫理等を学び、さらにそれを各専門分野に繋げるための応用基礎力を養う。

[アドバンストコース]

数理・データサイエンス・AIと各専門分野を組み合わせたより高度な知識・技術等を学び、その専門分野を牽引するエキスパート人材となるための橋渡しとなる応用力を養う。

4) 修了要件

[スタンダードコース]

以下の2点を満たすこと。

- (1) 全学共通科目（必修）「データサイエンス概論」の単位を修得すること（注1）
- (2) 指定全学共通科目（選択）3科目の単位を修得すること（注2）

（注1）「データサイエンス概論」は2022年次生以降向けの必修科目である。2021年次生以前は「データサイエンス概論：日常生活とデータサイエンス」を履修すること。なお、2020年度開講の以下の科目の単位を両方修得している場合は「データサイエンス概論：日常生活とデータサイエンス」の単位を修得していると見なす。

「日常生活とデータサイエンス1」および「日常生活とデータサイエンス2」

「データサイエンス概論1：人間、社会、科学技術とデータ」および「データサイエンス概論2：データサイエンスの方法」

※上記いずれかの科目のみの単位を修得しているものは「データサイエンス概論：日常生活とデータサイエンス」をLoyolaから履修登録をすることができないため、基盤教育センターに相談すること。

（注2）理工学部情報理工学科の学生は指定の学科科目4科目の単位を修得すること。

[アドバンストコース]

以下の2点を満たすこと。

- (1) スタンダードコースの修了要件を満たしていること
- (2) 指定科目一覧から8単位以上修得すること

5) 修了認定証の発行手続き

スタンダードコース及びアドバンストコースの各修了認定証の発行希望者は、所定の申請書に必要書類を添付して基盤教育センターに提出すること。

6) プログラム受講・履修上の注意

- (1) 本プログラムは、所定の単位を修得すれば、プログラムの修了認定証を取得することができる。事前の申し込みは不要であり、選抜も行わない。

死
生
学
履
修
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

イ
ン
ク
ル
ー
シ
ブ
社
会
教
育
推
進
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

デ
ー
タ
サ
イ
エ
ン
ス
ブ
ロ
グ
ラ
ム
（
ス
タ
ン
ダ
ー
ド
コ
ー
ス
・
ア
ド
バ
ン
ス
ト
コ
ー
ス
）
に
つ
い
て

「
2
0
2
1
年
次
以
前
」
デ
ー
タ
サ
イ
エ
ン
ス
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

- (2) 抽選科目について、本プログラム履修希望者への優先登録などの特別な措置は行わない。
- (3) 履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム履修希望者への特別な措置は行わない。
- (4) プログラムの修了認定証は申請に基づき発行することとし、プログラム修了要件を満たしていても申請を行わない場合は発行しない。
- (5) プログラム修了者への履修証明は「修了認定証」の発行をもって代える。

6) 問い合わせ

本プログラムの詳細については、以下に問い合わせること。

基盤教育センター（2号館1階）（内線4600）

7) 指定科目一覧

〔スタンダードコース〕

※理工学部情報理工学科生以外の場合

科目名	単位	開講所属	備考
データサイエンス概論	2	全学共通科目	
データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	2	全学共通科目	
人工知能基礎	2	全学共通科目	
データサイエンスと人工知能の実践	2	全学共通科目	

※理工学部情報理工学科生の場合

科目名	単位	開講所属	備考
データサイエンス概論	2	全学共通科目	
基礎情報学	2	理工学部情報理工学科	
ビジネスデータ分析	2	理工学部情報理工学科	
人工知能入門	2	理工学部情報理工学科	
メディア情報論	2	理工学部情報理工学科	

〔アドバンストコース〕

※すべての学生

科目名	単位	開講所属	備考
情報化社会と情報倫理	2	全学共通科目	
マルチメディア情報社会論	2	全学共通科目	
情報と職業	2	全学共通科目	
社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	2	全学共通科目	
AI 革命後の社会と仕事原理	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (C プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (ウェブ開発のための JavaScript プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (予測分析)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (Python プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (システム情報処理)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (プログラミング技法)	2	全学共通科目	2022年度休講
情報フルエンシー (システムコンサルティング)	2	全学共通科目	2022年度休講
情報フルエンシー (情報科学と人間)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (HTML と CSS を用いた Web ページ作成技法)	2	全学共通科目	
アナリティクス入門：社会で活用されるアナリティクス	2	全学共通科目	
ビジュアルデータアナリティクス入門	2	全学共通科目	
データ活用と経営戦略 (データサイエンス基礎)	2	全学共通科目	
アナリティクスによる事業戦略 (データサイエンス応用)	2	全学共通科目	

科目名	単位	開講所属	備考
プロセスマイニング実践講座	2	全学共通科目	
データ活用と人間行動	2	全学共通科目	2022年度休講
データサイエンスと地域コミュニティ	2	全学共通科目	
現代社会における情報	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (Python によるアルゴリズムと問題解決の技法)	2	全学共通科目	
データ加工入門	2	全学共通科目	
ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	2	全学共通科目	
データサイエンス実践：実践型データ分析演習	2	全学共通科目	
データエンジニアリング	2	全学共通科目	
AI のセオリーから (ビジネス) プロダクションへ	2	全学共通科目	

死
生
学
履
修
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

イ
ン
ク
ル
ー
シ
ッ
プ
社
会
教
育
推
進
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

デ
ィ
タ
サ
ィ
エ
ン
ス
ブ
ロ
グ
ラ
ム
(
ス
タ
ン
ダ
ー
ド
コ
ー
ス
ア
ド
バ
ン
ス
ト
コ
ー
ス
に
つ
い
て

「
2
0
2
1
年
次
生
以
前
」
デ
ィ
タ
サ
ィ
エ
ン
ス
ブ
ロ
グ
ラ
ム
に
つ
い
て

データサイエンスプログラム

※ 本プログラムは2024年度をもって終了する。履修を希望する者は計画的に履修すること。

グローバル社会で必須な素養であるデータ分析や情報を活用できる力を養うことを目的として開講するプログラム（科目群）です。全学共通科目（選択科目）として開講されます。

このプログラムは、基礎科目・応用科目からなり、経営の視点に立ったデータ活用法を体系的に学ぶことができます。所定の科目を履修した場合、プログラム履修証明を発行します。

応用科目は社会人とともに学ぶ講座です。なお、基礎科目だけの履修も可能です。

<プログラムの概要>

●基礎科目

①「データ活用と経営戦略（データサイエンス基礎）」2単位（秋学期開講）

内容：企業が直面するさまざまな経営課題を時間的・空間的に俯瞰し、課題の本質と経営戦略との関係理解を深めながら、データ活用がどのように進化し、経営に貢献しているかについて学ぶ。

②「ビジネスデータ分析理論（データサイエンス基礎）」2単位（秋学期開講）（旧「ビジネスデータ分析入門」）

内容：ビジネスデータ分析の活用事例の理解から始め、データ分析を行う上で必要となる基礎事項の理解を深めるとともに、データ分析において必要となる分析手法の基礎理論の理解を目指す。

※なお、本講義では和記号、積分記号、指数関数などある程度の数学的知識を有することを前提とするため、特に微積分（数Ⅱ）、データの分析（数Ⅰ）を履修し理解していること。統計学に関する入門レベルの科目を履修していることが望ましい。

●応用科目

③「ビジネスデータ分析実践（データサイエンス応用）」2単位（夏期集中講義）[2018年度にて終了]

内容：実際のビジネスにおけるデータ活用について、「ビジネスデータ分析入門」で学んだ内容を踏まえて実習形式で体得することを目指す。

④「プロセスマイニング実践講座」2単位（2Q開講 [夏期集中講義]

内容：IoTやAIなどのデジタル化に必要な最先端なデータ活用技術であるプロセスマイニングを、Celonis社のアカデミッククラウド及び教材を用いて、実習方式で最先端なデータ活用を体得することを目指す。

開講時期：夏期集中講義として、2021年9月に開講予定です。

履修条件：「データ活用と経営戦略」、「ビジネスデータ分析入門」（2016年度まで開講）、「ビジネスデータ分析理論（2017年度から開講）」のうち1科目を履修し、その成績評価がB以上であること。

⑤「アナリティクスによる事業戦略（データサイエンス応用）」2単位（春学期開講）

内容：ビッグデータを活用している最先端の業界の実務担当者を講師とする、ケーススタディ型の講義科目。取扱う業界の分野例：流通・広告・アパレル・コールセンター業など（予定）

履修条件：「データ活用と経営戦略」、「ビジネスデータ分析入門（2016年度まで開講）」または「ビジネスデータ分析理論（2017年度から開講）」を履修済の学生が、優先的に履修可能。

上記①②③④⑤（③、④についてはいずれかの1科目）の4科目の履修・単位修得をもってプログラム修了とし、履修証明書を発行します。証明書発行希望者は基盤教育センター（2号館1F）に申し出ること。